

海風通信

発行者：学校法人 了德寺大学
学長 山之口 美喜生

〒279-8567 千葉県浦安市明海5丁目8番1号
TEL：047（382）2111（代表）

第36号

【特集】卒業を祝う

第36号 目次

「卒業生に贈る言葉 ～座右の銘から～」
学長 山之口 美喜生 2

「卒業生に贈る言葉 ～医療人のスタート台に立って～」
健康科学部長 檀 和夫 4

「人生に悩みはつきもの」
教養部 出縄 貴良 6

「了德寺大学を卒業するみなさんへ」
理学療法学科副学科長 加藤 宗規 8

「卒業を迎える皆様へ」
整復医療・トレーナー学科 山本 清 10

「4年生の皆さんへ 卒業おめでとう」
看護学科 石塚 睦子 12

「卒業を迎える皆様へ ～時間の使い方～」
学友会会長 千葉 顕士 14

「オープンアクセスと機関リポジトリ」 16

「新着図書&NEWS」 18

「卒業後も役立つ! 図書館の情報〈2023改訂版〉 編集後記」 20

右のQRコードを読み取り、図書館ホームページにアクセスすると、これまでの海風通信(図書館報)を閲覧できます。



卒業生に贈る言葉 ～座右の銘から～

学長 山之口 美喜生

卒業生の皆さん、おめでとうございます。
これから社会人として旅立つ皆さんに、名言と呼ばれる多くの言葉の中から今回は二つの言葉を贈りたいと思います。どちらの言葉も学長室の中に掲げています。

まず、私が「座右の銘」としている言葉です。
『努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る』

これは作家・井上靖（1907年～1991年）の言葉です。
名言として知られていますので、皆さんもどこかで見聞きしたことがあるのではないのでしょうか。

我々の心のどこかには、いつも何かしらの不平不満が渦巻いています。一方で、不平不満を言っているだけでは何の解決にもならないこともよくわかっています。頭ではわかってはいても、心の中に不満はどんどんたまっていきます。そのままであれば不平不満だらけの怠け者になってしまいます。

では、どうすれば努力する人になれるのか。
努力する人は「不満の処理の仕方」を身につけているのです。
努力する人は、不満だと思う問題点を【ではどうしたらいいのか？】と、未来への疑問形に変換して解決策を考えます。あとは、その「解決策を実行」しているのです。これこそが「努力」です。
その努力は、「解決された姿」つまり「希望」に向かうための頑張りですから、努力する人は自然と希望が口に出るのです。



二つ目は、私が常に自分自身に言い聞かせている言葉です。

『ほんじてっぺい凡事徹底』

当たり前のことを徹底して行うということを「凡事徹底」と言います。何か特別のことをするよりも、挨拶や掃除など、簡単なことを徹底することがよほど大事ですよ、という意味ですね。

この言葉は、松下幸之助氏(松下電器・現パナソニックの創業者)が全社員に語った言葉として有名ですし、街頭清掃の神様といわれた鍵山秀三郎氏(ローヤル・現イエローハットの創業者)が好んだ言葉とされています。

残念なことに、医療系資格者の中には、敬語が上手く使えない、きちんとした挨拶ができないなど「社会人として当たり前のこと」が身に付いていない人が多くいます。まずは大人のそよう素養を身につけられるよう「社会人として当たり前のこと」を徹底的に意識しましょう。何となくでは身に付きませんよ。

ありがとうございましたと声をかけてもらったとき、自分はありがとうと言われるほど努力をしたであろうか、と常に自問し続けてください。そして時には反省とともに、自らの未熟を恥じてください。

これから先、もし苦難にあ遭って悩める時があれば、その時にこそ本を読んでください。きっと心動かされる言葉と巡り会い、再び歩き出すことができます。

『言葉』には力があります。魂に響く『言葉』は力を与えてくれます。

是非皆さんも、人生の道しるべとなる「言葉」を見つけてください。前途に道が見える者は歩み始め、前途に海が見える者は漕ぎ出しましょう。皆さんの出発を祝い、その行く手に幸多からんことを祈ります。



卒業生に贈る言葉 ～医療人のスタート台に立って～

健康科学部長・医学教育センター長
檀 和夫

もうじき3月、待ちに待った卒業の日を間近に控えた皆さん、卒業本当におめでとうございます。やっと医療人としてのスタート台に立って、前途揚々たる未来にワクワクしていると同時に、医療人としての仕事の日々に不安と緊張も感じていることと思います。

大学を卒業するということは、今までの学童・生徒・学生という親からも社会からも守られてきた時期から、社会人という自分で自分に責任を持ち自分の考えと判断で生きていかなければならないという、大変大きな人生の区切りです。区切りの時点とは、過去の時間を振り返り、その上に立って未来への覚悟を新たにする絶好の機会です。これは時々立ち止まって、来し方を振り返り、方向修正をし、同じ過ちを繰り返さず、文明が衰退しないように知恵を出すために学ぶ歴史と同じ考え方です。あなたの自分の生き方はどうだったのでしょうか？充実感で自分を褒めてあげられる人、あるいは後悔ばかりで自分を叱る人、様々でしょうが正直にじっくりともう一度振り返ってみてください。そこにあなたのこれからの人生のスタート台が作られます。


医療人の先輩・人生の先輩の一人として言わせていただくと、そもそも医療人として必要な勉強は大学の4年間のそれではなく、自分一人のこれからの勉強なのです。実は私自身も恥ずかしながら、大学生の間はいい加減な最低限の勉強しかしておらず、真剣に勉強し出したのは医療人となってからでした。医療系大学を卒業し、国家試験に合格して医療人となった時点とは、やっと卵からヒヨコになった段階であり、医療人となってからの毎日の勉強を続けることで、徐々に一人前になっていくことができます。毎日様々な病気の多くの患者さんを診させていただき、経験させていただき、その度に教科書を読み、論文を読んで知識を増やし、そして診察を通して医療技術を磨くことにより、医療人としての実力を身に付けていくことができます。この努力を続けることによって、患者さんの健康を取り戻してあげることができるようになり、それに対して患者さんから感謝と尊敬を受けることができます。これ以上やりがいのある仕事、満足できる仕事はありませんが、そのやりがいと満足を得るためには、毎日の勉強と研鑽けんさんが欠かせません。充実した人生を送るためにこれからも、あるいはこれからこそ、勉強と努力を続けてもらいたいと思います。



自分の人生をやりがいのある豊かなものにするために、毎日の努力が必要なのは何も医療人だけの話ではなく全ての職業に言えることです。先日TVで世界から注目されていた若きピアニスト、スタニスラフ・ブーニンのドキュメンタリー番組をやっていました。

ブーニンは世界中のピアニストが憧れるショパンコンクールで優勝し、前途場々たる名声を手にしており（私もブーニンの繊細なショパンのピアノ曲が大好きでした）、これからの約束された未来が待っていましたが、ある時左肩に病気が発症し、ピアニストにとっての生命である左手を自由に動かすことができなくなり、ひっそりと第一線から姿を消しました。しかし彼の音楽への情熱は止みがたく、その後の10年間の必至の努力の継続によりついに再度の音楽界への復帰を果たしたのです。世界中そして日本中（彼は日本が大好きなのです）の聴衆からの称賛と生きがいのために、一日も休まぬ厳しくて辛い努力をどれだけ続けてきたかが克明に描かれていました。感謝や賞賛を受けるやりがいのある人生を送るためには、それ相応の努力が必要ということを忘れないでいて欲しいと思います。

さて、人間として成長するために大変重要な、そして役に立つ方法があります。それは本を読むことです。本は小説でも随筆でも評論でも何でも構いません。人間として知を磨き教養を身につけるには、読書に勝るものはないと思います。読書は漢字・単語・言回しといった言語能力を磨くだけでなく、想像力・判断力・批判力・感性といった人間力を磨いてくれます。これは皆さんが患者さん達とスムーズなコミュニケーションを取り良好な関係を築く為だけでなく、皆さん自身の人生を豊かにし、考える力を身につけてくれます。しかし残念なことに、現代人の多く、その中でも特にあなた方のような若者たちが毎日得ている情報源は本ではなく、ネット上の情報がほとんどのようです。ネットでは想像力も考える力も批判精神も磨いてくれません。

毎日SNS等で自分の意見に合う「検索結果」を「正解」として、他の意見があることを忘れ、あるいは無視をしてその検索結果に疑問を抱きません。しかもネット上の情報は単に面白いというだけ、あるいは狭い自分の意見に合うということだけで、事の真偽も確かめずに無批判にリツイートや「いいね」をして拡散していきます。情報の発信者・拡散者の中には匿名者が数多くおり、彼らの多くは罪の意識が無いのかも知れませんが、中には悪意をもって他者を誹謗中傷し、そのことに「」をもらうことでのみ自己の承認欲求を満たす人たちは沢山います。自分が情報の発信者になりたければ、自分の名前（み）で自分の言葉で発信すべきです。匿名での発信は批判を逃れるための隠れ蓑（み）でしょう。情報を見たらまずその真偽を疑ってかかる、この批判精神無しの情報への接触は危険です。そしてこの批判精神こそが読書によってのみ培われるということ覚えておいてください。

卒業を間近に控えた皆さん、もう一度言います、卒業本当におめでとうございます。卒業後のあなた達の人生が充実したものとなることを心から願っています。



人生に悩みはつきもの

教養部 出縄 貴良

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

本当に、あっという間の4年間だったのではないかと思います。

今となっては思い出せないものも多いとは思いますが、その中で、非常に多くの悩みがあったのではないのでしょうか。そしてこれからも、数多くの悩みが待ち受けているはずです。かつてない程の大きな悩み^{おおげさ}に直面することもあるでしょう。

ここで少し悩みというものについて考えてみましょう。

試験が終わって結果が出るまでの間、「もし単位が取れてなかったらどうしよう」と、悩んだ方もいたと思います。結果が出るまでやきもきして、とても不安だったと思います。別の悩みとして、「今日の晩御飯は何食べよう」を例として挙げておきます。

さて、皆さんはこの2つの悩みどちらの方が深刻だと感じますか。

「そりゃ人生かかっているんだから試験でしょ!」、「いやいや一人暮らしに取っては毎日夜ご飯考えるのも大変!」そのような声が聞こえてきそうな気もしますが…。

実は、どちらの方が深刻に感じますかという質問は、ミスリードするための意地悪な質問でした。もう既にお気づきの方も多いとは思いますが、二つの悩みはタイプが違います。晩御飯をどうするかという悩みは、必ず答えを出さなければいけません。晩御飯が悩みだなんて大袈裟な、^{おおげさ}と思うのであれば、別の例に置き換えてもいいです。例えば、転職して職場を替えるかどうか、独立して自分でクリニックを開くかどうか。なんだか晩御飯と比べると、それこそ深刻な悩みになってきた気がします…。このような悩みは自分で決断をしなければなりません。



そのためには情報を集め、色々な角度から検討し、時には人にアドバイスを求めたりすることが大切です。

それに対して、試験の方はいくら悩んだとしても結果は変わりません。悩むだけ無駄です（そう簡単には割り切れないということは百も承知ですが！）。

悩んでも結果が変わらないのであれば、悩んでいる時間を別のことに充てましょう。例えば、その試験に再試があるのであれば、結果が出る前から再試の勉強をすればいいと思います。変わらない結果について悩むぐらいなら、最悪の事態（ここでは単位を落としてしまうということですね）を想定し、その後どのような影響があるかを考え、今できる準備をしていきましょう。

国試対策をがんばってきた皆さんなら、早めに準備をすることがいかに大切かよく分かってきていますね。

タイプの違う二つの悩みについて述べてきましたが、共通していることがあります。それは自分の悩みをしっかりと理解し、適切な行動を取ることが大切であるということです。

人生に悩みはつきものです。悩むことは辛いことも多いです。しかし自分の考え方や行動次第で悩む辛さを軽減できたり、素晴らしい結果へとつなげたりすることができます。

皆さんが悩みと上手く付き合っ^{つら}て実り多い人生を送れますよう心より祈念しております。

悩みと上手に付き合っ^{つら}て... Run Run Run



了徳寺大学を卒業するみなさんへ

理学療法学科副学科長 加藤 宗規

みなさん、卒業おめでとうございます。それから、みなさんだけでなく保護者の方々も、とても喜んでいることと思います。

さて、みなさんは新型コロナウイルスCOVID-19の流行中に入学し、大学生活のほとんどの期間にわたり、その影響を受けたまま卒業を迎え、社会に旅立ちます。ですから、まずは、せめて国家試験受験後から仕事が始まるまでの間に、ともに学んだ仲間との多くの思い出を作って欲しいと願っています。

高校までの友人も大事ですが、医療、教育やスポーツを中心に、同じ分野に進むことが多い本学での仲間は、就職後も共通の話題があることや、仕事でも貴重な人脈となるため、関係が続きやすいと私も実感しています。もちろん、就職後も人脈は形成されていきますが、同級生・同窓生の人脈は大きな存在です。

就職後は、自分に与えられた仕事をきっちりこなし、仕事自体のスキルを高めて多くの方々から評価されていくことも重要です。今の時代、ワーク・ライフ・バランス、ワーク・イン・ライフを重視して、残業や昇進を望まない選択も多いですが、給与に釣り合う最低限の仕事さえもできなければ、物価上昇分の昇給も得られないかもしれません。

一方、みなさんの中には、まわりの同職種・同世代の人たちより、良い地位や待遇を得たいと考えて、上を目指す人もいるのだと思います。ぜひ、その場合は、目の前の仕事をこなすだけでなく、仕事に直結する資格、あるいは大学院での学位取得も視野に入れて行動し、さらに人脈が伴えば、その道は拓きやすくなることでしょう。



これがみなさんの旅立ちに接し、日々に生き、不器用なのにカラフルな人生をテーマに、「自分は鳥かごでは飼えず、大空を自由に飛び回る鳥」だと信じて、自由に生きている私が（後悔はしていませんが）、あらためて人生を振り返りこの機会にみなさんに伝えたいことです。

最後に、本誌は図書館報なので、この機会に私がお勧めする書籍を1冊紹介します。『すごい！行動経済学』（橋本之克著：総合法令出版、本体1300円）です。

行動経済学は、人の行動にかかわる学問である心理学と、お金にかかわる学問である経済学を合わせた学問であり、事例も多く読みやすい書籍です。きっと仕事だけでなく、生活にも役立つ考え方が広がります。



『すごい！行動経済学』 ～本学に所蔵があります～



『すごい！行動経済学 世界最前線の研究でわかる!』

橋本之克【著】
総合法令出版（2020.1）

【請求記号】
分類記号：331
著者記号：Ha

加藤先生よりご紹介いただいた図書は、本学に所蔵があります。

「なぜ人はソーシャルゲームにはまってしまふのか」等、人間の不思議な行動を「行動経済学」の観点から説明します。

卒業を迎える皆様へ

整復医療・トレーナー学科 山本 清

卒業生の皆様へ、

四年間の学び舎で、皆さんは知識を深め、新たな友情を築き、多くの挑戦を乗り越えてきました。その中での失敗や困難は、新たな強さと成長をもたらしました。これからも、学び続け、夢を追いかける勇気を持ち続けてください。

成功には多くの方々の支援があります。家族、友人、そして恩師たちの温かいサポートが今日を作りました。これからも感謝を忘れず、周囲への感謝を大切にしてください。

私も臨床・教育・研究・社会貢献（公益事業）の場で多くの学びを得てきました。その中で、一冊の本が私の人生を導く指針となりました。その本は『教育十七条の憲法 ただ生きるから善く生きるへ』しもむらほくぶん こぼやしふよう（著者：下村博文・小林芙蓉、あさ出版）です。この本は「自分基準」を見つけ、自立し、己の天命を果たすことの重要性を説いています。自分の人生を生ききり、自分の役割を果たすことが大切であり、著者の人生の物語も勇気づけられるものです。

厳しい時代の中で、「他者基準」ではなく自分自身の基準を見つけ、自立し己の天命を果たすことが重要です。人生の目的は、他者からではなく自分自身の内から見つけるもの。この本はその手助けとなるでしょう。



幸せを感じる時は、自分の人生の本質的な目的を見つけ、それに向かって学び、努力するときだと著者は述べ、自立性を高める「啓育」が重要だとも言及されています。

我々は失敗や成功から学び、それを次のステップに生かすことで成長できる可能性があります。幸福感には、「本質的な目的や意味、意義」を見失わず、人々が持つ良い方向へ向かう精神的な実践に価値を見出す「プラグマティズム^(注)」を成長の指標とし、他の価値観と組み合わせ、バランスを取りながら自己成長を図ることが重要です。

これから先の道は険しいかもしれませんが、経験と知識、そして内に秘めた情熱が、その道を切り拓く力になるでしょう。良き師との出会いが皆さんの人生ビジョンを明確にすることを願っています。

最後に、おめでとうございます！皆さんの未来が輝かしいものでありますように。成功と幸福が皆さんの一生に溢れますように。

(注) 《行動を意味するギリシャ語pragmaから》思考の意味や真偽を、行動や生起した事象の成果により決定する考え方。(出典：コトバンク「デジタル大辞典」より)

『教育十七条の憲法 ただ生きるから善く生きるへ』～本学に所蔵があります～



『書画 教育十七条の憲法—「ただ生きる」から「善く生きる」へ』

下村 博文/小林 芙蓉【著】
あさ出版 (2023. 11)

【請求記号】
分類記号：159
著者記号：Sh

山本先生よりご紹介いただいた図書は、本学に所蔵があります。

本当の幸せをつかみたい方は、是非一度、ご覧ください。

4年生の皆さんへ 卒業おめでとう

看護学科 石塚 睦子

2019年12月に新型コロナウイルス感染症の発生が確認され、世界中に感染が拡大し、パンデミックになっていると世界保健機関（WHO）が2020年3月11日に宣言したのが4年前です。

何とその約1か月後に、めでたく大学に合格し入学して来た皆さんは、真面^{まとも}にコロナの影響を受け、授業や臨地実習^{ふしめ}でそれまでにない苦勞を私達と共にした学生になりました。大学生活4年間の節目は、例年の変わり目以上に大きな変わり目でした。新たな対応が教職員にも学生にもご家族にも求められ、模索しながら苦樂を共有した4年間であったと思います。

卒業生の皆さん、特別な時期の4年間の努力、頑張り、お疲れ様でした。

ところで、人生の流れを変化させるような、大きなきっかけを迎えることを「節目を迎える」と言いますが、竹は表面に節があることによって、困難が起きても強く高く伸び、根も大きく張るそうです。節目を経験する事で、人間の器も大きく太くなっていくと考えます。皆さんも社会に飛び立つ本年までの節目を糧



として、成長してきました。これから「小さな完成品」で終わることなく、更に「大きな未完成品」として成長して欲しいと思います。

さて、卒業の年となり、別れと新たな出会いの年を迎え、寂しさと期待が入り混じる年になります。大学の卒業は社会人の入り口でもあります。社会人として生活環境が変わるとストレスも生まれます。自分の強みを発揮して新しい環境に適応していきましょう。

4年間の学びを土台として、変化には柔軟な頭と心で臨みましょう。

仕事には真摯に向き合い、経験を積み、自分の力量を深め広げ、やり甲斐を見つけながら働いていきましょう。悩むことで落ち込むより、悩みもいずれ自分の糧になる、失敗したら失敗は成功に至る道標みちしるべを知ることにつながると、ポジティブに考え！ 楽しみも見つけながら！ 健康で！ これまで自分に投資してきたご家族に感謝し親孝行して！ 過ごしていきましょう。

以前、歌手の水前寺清子すいぜんじきよこが「三步進んで二歩下がる♪」と歌っていましたが(皆さんは知らないか…)、そのような事態になる時おとずも訪れるかもしれませんが、「三步進んで五歩下がる」(芸人ヒロシによる)ところまでは下がらないように努力して、皆さんが作り上げてきた自分の節目から幹がまた大きく強く伸びていくよう、自分の人生を自分のペースで前進させていきましょう。

これからは社会人としての皆さんの成長と幸せを願っています。



夢は大きく根は深く

卒業を迎える皆様へ ～時間の使い方～

学友会会長 整復医療・トレーナー学科 3年 千葉顕士

私が了徳寺大学に入学してから3年が経ち残り1年となりました。
その中で、私が日々の生活で最も大切だと感じ意識するようになったのは時間の使い方です。

私が所属している整復医療・トレーナー学科では、複数の資格を取得することができ、私はすべての資格の取得を目標にしています。そのため、来年度は資格試験があるので、より一層自分自身の時間を大切にしていこうと思います。

私は以前まで、授業を受けていれば資格取得は大丈夫だと考えていました。けれども、学年が上がるにつれて自主学習の時間も必要になってきて、簡単には資格の取得はできないのだと感じるようになりました。しかし用がないのにも関わらずスマホを触ってしまうことが多く、勉強などの時間がなくなってきて、生活習慣を変えていかなければ、このまま大学生活が終わり後悔してしまうと思うようになりました。

そこから時間の使い方を見直し、少しずつ時間の使い方を変えることができ、その中で最も大切なことは「先のことを考える」ことだと気がつきました。

スマホを触って時間をただ過ごすのか、それとも勉強・遊びなど、したいことの時間をうまくつくり有意義な時間を過ごすのか、どちらを選べば自分のためになるのか考えながら行動するようになりました。それからの生活は、以前より良い方向に変わっていき、自分のための行動ができていると思います。



卒業後、資格試験の勉強を、環境が変わった中で続けるのは、決して簡単なことではないと思います。

このため、大学生活で気づいた「先のことを考え」行動し、時間を上手く使うことをより大切にし、成長していきます。

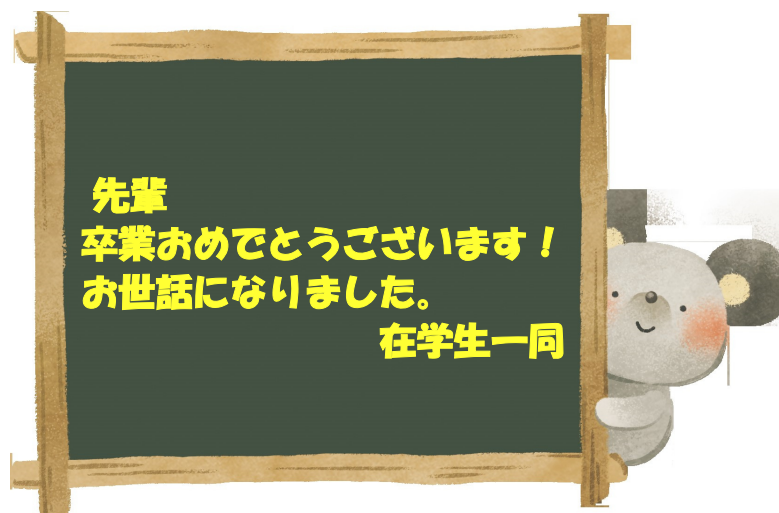
最後になりましたが、卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

私たちが入学してから近くで見てきた先輩たちは、いつの間にか目標となり、このような大人になりたいと思わせてくれる存在になりました。

卒業生の皆様は、卒業後それぞれ違う道に進むとは思いますが、この了徳寺大学で学んできたことは社会にでてから必ず役に立つと思います。

この先つらい事もあるとは思いますが、後悔のないように、それぞれの目標に向かい毎日を楽しんでください。皆様のご活躍が在校生、これからの入学生の目標になります。

先輩方の益々のご健勝とご活躍を心からお祈りいたします。



オープンアクセスと機関リポジトリ

オープンアクセスとは

オープンアクセス(OA)とは、学術論文を誰もが無料でアクセスして利用できるようにすることです。オープンアクセスには、次のようなメリットがあります。

- ・誰もが平等に、学術情報にアクセスし利用できる。
- ・研究成果の共有と再利用ができるため、更なる研究やイノベーションの創出が促進される。

著者(研究者)にとっても、次のようなメリットがあります。

- ・自分の論文を多くの人に読んでもらえる(認知度向上)。
- ・自分の論文が、他の研究や社会の課題解決に役立つ可能性が増える。

学術論文をオープンアクセスにするには

論文をオープンアクセスにする方法は幾つかありますが、代表的な方法は、次の2つです。

1. グリーン・オープンアクセス(セルフアーカイブ)

大学等が構築・運用している「機関リポジトリ」等を利用し、論文を公開します。自分(セルフ)でアーカイブ(保存)し公開しようという考え方です。

※本学でも「機関リポジトリ」を構築・運用しています。

2. ゴールド・オープンアクセス(オープンアクセス出版)

著者(研究者)が、OA論文を掲載している学術雑誌に、APC(Article Processing Charge: 論文掲載公開料)を支払い、論文を出版・公開します。しかし、APCを狙った粗悪雑誌(ハゲタカジャーナルと呼ばれる)もあるため雑誌の選択には注意が必要です。また、APCの高騰が課題です。

機関リポジトリとは

機関リポジトリとは、大学や研究機関が、所属する先生方の知的生産物(学術論文、研究報告、研究データ等)を、電子的形態で収集し、保存、公開するために構築したシステムのことです。

本学の機関リポジトリは、本学ホームページのフッターからアクセスできます(図1)。

機関リポジトリには、論文や研究データと、その検索に利用するメタデータ(論文タイトル、著者名、雑誌名等の情報)が保存されています。

機関リポジトリに保存されるメタデータは、IRDB(Institutional Repositories DataBase: 学術機関リポジトリデータベース)に集められ、更にIRDBから、CiNii等の他のシステムに渡されます(図2)。

IRDBは国立情報学研究所(NII)が構築したリポジトリです。本学の機関リポジトリのホームページからもアクセスできます(図3)。



図1. 本学ホームページのフッター一部分

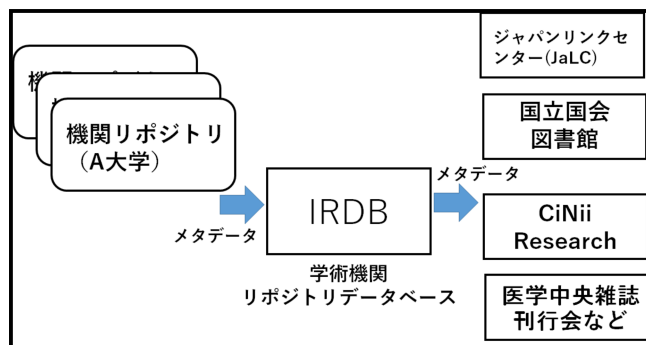


図2. 機関リポジトリとIRDBの関係

機関リポジトリを使う

大学等が管理・運営するリポジトリでは、大学が発行する研究紀要等の学術文献が公開されています。以下の手順で、研究紀要の論文を閲覧できます。

1. 図3の[インデックスツリー]から、閲覧したいカテゴリ(例えば紀要)の号(例えば17号)を選ぶ。
2. 収録されているタイトル等を確認し、読みたい文献のタイトルをクリックする。
3. 図4の画面に移るので、PDFファイルをクリック、或いは[アクション]→[ダウンロード]をし、閲覧する。

※同様な論文を、キーワード検索で探すときの助けになるので、論文に付与されたキーワードは要チェック!

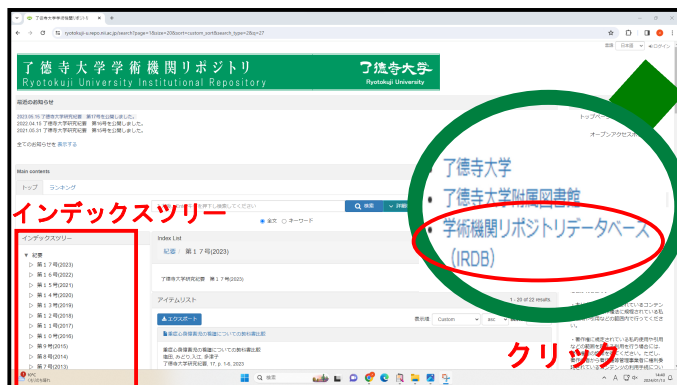


図3. 機関リポジトリからIRDBへのアクセス



図4. アイテム詳細画面

コラム：CCライセンスと著作権

機関リポジトリで公開している論文もそうですが、「CCライセンス(クリエイティブ・コモンズ・ライセンス)」が付与された著作物が増えてきました。

「CCライセンス」とは、インターネット時代のための新しい著作権ルールで、作品を公開する作者が「この条件を守れば私の作品を自由に使って構いません。」という意味表示をするためのツールです。

「CCライセンス」は著作権を置き換えるものではありません。法律の専門家ではない一般の作者が、自分の権利を守りながら著作物を広く利用してもらおうとしたときの意思表示に使います。利用者は作者の意思表示を確認し、尊重し利用します。

作者は、4種類の条件(表示・非営利・改変禁止・継承)を組み合わせ、6種類の「CCライセンス」で、他者が自分の著作物を使うときの意思表示ができます。

著作物に設定した「CCライセンス」は後から変更できません。このため、「CCライセンス」が表す意味を理解し、設定する必要があります。

※6種類の「CCライセンス」の意味や詳細については「Creative Commons Japan」のホームページ(右QRコード)を参照ください。

「CCライセンス」
それなに?



Creative Commons
Japanホームページ



新 着 図 書 & N E W S

2023年度も先生方に選書いただき、多くの図書や雑誌、映像資料が図書館に入りました。また、「学生の声を図書館に」を掛け声に、初めて2名の学生図書委員が誕生。学友会（本学の全在生が参加する学生自治組織）と図書館の架け橋役として活動し、選書から展示エリアの設営まで協力いただきました。

「俺たちが選んだ本」：2023年度学友会寄贈図書 ～展示コーナーより～



石丸附属図書館長と初代学生図書委員

記念すべき初代学生図書委員は、整復医療・トレーナー学科3年の伊藤引祐さん（写真左）と深澤康太さん（写真中央）のお二人が引き受けてくれました。

お二人は、学友会Googleクラスルームを使って購入希望図書のアンケートを実施し、本を選び、学友会図書費で本を購入、学友会代表として図書館へ寄贈をしてくださいました。また、Instagram用写真撮影や展示コーナー設営などでも協力いただきました。

結果として、29冊の本を学友会から図書館に寄贈いただきました。学友会の皆様、ありがとうございます。

表1： 2023年度学友会寄贈図書一覧（29冊）

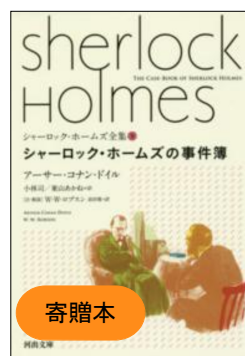
書名	著者名	出版年
肉体改造のピラミッド トレーニング編	Eric Helms 他	2022年
栗山ノート	栗山 英樹	2019年
やはり俺の青春ラブコメはまちがっている 全18巻	渡 航	2020年
シャーロック・ホームズ全集 全9巻	コナン ドイル	2014年



『肉体改造のピラミッド トレーニング編』
Eric Helms 他著；八百健吾翻訳
(2022. 10)
【請求記号：780. 7||He】

筆頭著者はEric Helms博士。
6か国語で翻訳、10万部以上の売上実績。
「科学的なウエイトトレーニングプログラムとは何か」を知りたいあなたに贈る！

寄贈本



『シャーロック・ホームズ全集 9巻』
アーサー・コナン・ドイル著
(2014)
【請求記号：933. 6||Do】

シャーロック・ホームズと友人のワトソンが織りなす冒険推理小説。
現代語訳で、持ち運び易い文庫で用意しました。

寄贈本



『栗山ノート』
栗山 英樹 著 (2019. 10)
【請求記号：783. 7||Ku】

昨年3月、WBCで日本代表を世界一へと導いた栗山監督の「言葉」をしたためた本。

「人生は捨てたものではありません」

寄贈本



『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている 全18巻』
渡 航 著 (2020)
【請求記号：913. 6||Wa】

友だち付き合いが苦手な主人公が「奉仕部」という部活に入れられて…。持ち込まれる難題を部員と一緒に解決しながら繰り広げられるラブコメディ。本学に初めて入ったライト・ノベル。

寄贈本

新 着 図 書 & N E W S

新着： 2023年度 皆さんのリクエストで入荷された本

図書館に本の購入希望がある場合は、「リクエスト」を図書館で受付ています。

皆さんから寄せられたリクエストは、図書委員会で審議され、購入の可否が判断されます。

今年度は16件の購入希望が寄せられ、図書館に所蔵がない等の理由により、9冊の本を購入しました(表2)。

※「リクエスト」用紙は館内に設置しております。是非、ご活用ください。

表2：リクエストによって入荷された本（9冊）

書名	出版社	出版年
シニアのためのインターネット教室	ムイスリ出版	2023年
ウエルネスからみた母性看護過程+病態関連図 第4版	医学書院	2021年
病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図 (第4版)	中央法規出版	2020年
エビデンスに基づく脳神経看護ケア関連図 改訂版	中央法規出版	2023年
エビデンスに基づく精神科看護ケア関連図 改訂版	中央法規出版	2020年
エビデンスに基づく消化器看護ケア関連図	中央法規出版	2022年
ストレングスからみた精神看護過程+全体関連図, ストレングス・マッピングシート	医学書院	2021年
医療福祉総合ガイドブック 〈2023年度版〉	医学書院	2023年
武田氏家臣団人名辞典	東京堂出版	2015年



『シニアのためのインターネット教室』
桂瑠以編著; 橋本和幸著 (2023)
教養部 橋本和幸 先生 執筆図書。
シニアの方とのコミュニケーションに役立つ1冊。
【請求記号：007.3||Ha】

教員執筆図書のご紹介 ～本学に所蔵があります～



『解剖学 第2版』
町田志樹著 (2023)
医学教育センター 町田志樹先生執筆図書。
好評につき第2版出版。
2023年12月発刊の新刊ほやほや本です。
【請求記号：491.1||Ma】



『町田先生の解剖生理学TV 看護学生のミカタ スキマ時間で学ぶ21本の講義動画』
町田志樹著 (2023)
同左、町田先生執筆図書。
看護国試問題を切り口に、解剖生理学を21の講義で解説。
【請求記号：491.31||Ma】



『アスレティックトレーナーの役割』
日本スポーツ協会(旧日本体育協会) (2022)
整復医療・トレーナー学科 越田専太郎 先生が執筆者の一人です。2022年カリキュラム対応版。
【請求記号：780.19||Ko||1】



『救急対応』
日本スポーツ協会(旧日本体育協会) (2022)
理学療法学科 上岡尚代 先生が執筆者の一人です。2022年カリキュラム対応版。
【請求記号：780.19||Ko||5】

卒業後も役立つ！ 図書館の情報 <2023改訂版>

大学を卒業すると、図書館内での閲覧は可能ですが、本を借りたり、医中誌Webや医書.jpなどの有料データベースはご利用になれません。一方、公共図書館では誰でも利用できる本の貸出サービスをしています。また、CiNiiやJ-STAGE、機関リポジトリなど、無料で学術情報を公開しているサイトも多くあります。ここでは、第24号、第27号でも紹介した「卒業後も利用できるお薦め無料サイト」の改訂情報を中心に、情報収集に便利な無料インターネットサイトを紹介します。

卒業しても
遊びに来てよ！！



～ サイト編 2023改訂版 ～

1. 国立国会図書館サーチ <https://ndlsearch.ndl.go.jp/>

2024年1月5日より、複数の国立国会図書館のWebサービスが、国立国会図書館サーチ(NDLサーチ)に統合化されました。検索欄にキーワード等を入力することで、国立国会図書館の蔵書その他、全国の図書館(公共図書館、大学図書館等)の蔵書検索が一括でできるようになりました。本学の蔵書検索もNDLサーチから可能です。

2. リサーチ・ナビ <https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/>

国立国会図書館が提供する「調べ方案内」をまとめたサイトです。2024年1月5日にリニューアルされました。検索欄にキーワードを入力すると、そのテーマの調べ方を教えてくれます。法令・判例、統計、特許、教育・教科書、新聞、看護学の観点での医療系文献の調べ方、スポーツ医学、臨床検査・検査値、診療ガイドラインなどの情報の調べ方や参考書などが紹介されています。

3. CiNii Research <https://cir.nii.ac.jp/>

国立情報学研究所(NII)が運営する検索サイトで、論文や研究データ、プロジェクト情報等を検索できます。全国の大学図書館等が所蔵する本(図書・雑誌)の情報はCiNii Booksで、国内の大学および独立行政法人大学評価・学位授与機構が授与した博士論文はCiNii Dissertationsで検索できます。CiNii BooksとCiNii Dissertationsは、今後はCiNii Researchに統合化される予定です(2023年10月31日時点の情報)。

4. e-Gov(デジタル庁) <https://www.e-gov.go.jp/>

行政機関が発信する政策・施策に関する情報や各種サービスをまとめたWebサイト。デジタル庁が整備、運営しています。日本の法令検索は、このサイトからも可能です。

これからは
本当の勝負だ！！



5. 医療判決紹介 <https://www.medsafe.net/precedent/>

2003年以降の主な医療関係判例事案、損害賠償請求額、裁判所認容額等が簡潔にまとめられています。医療安全推進者ネットワーク(Medsafe.Net)が管理・運営するサイトです。

6. e-Stat(総務省：政府統計の総合窓口) <https://www.e-stat.go.jp/>

学校衛生統計調査など、様々な日本の統計を閲覧できる政府統計ポータルサイト。分野や組織名(統計を作成した府省等)から検索でき、Excel表やCSVファイルの表示やダウンロードが可能な情報もあります。

7. コトバンク(事典・辞書) <https://kotobank.jp/>

朝日新聞、朝日新聞出版、講談社、小学館などの出版社発刊の事典や辞書から、用語を横断検索できます。

編集後記

今回の特集は「卒業を祝う」です。4年生は卒業、他の在學生は進級おめでとございます！
今回は、卒業後も「学び」を継続できるよう、無料で情報入手できるサイトを中心に紹介しています。どんな職業についても、「知識」と「経験」が必要になることは共通です。継続的な学びの手助けになれば嬉しいなあと思います。
最後になりましたが、原稿をお寄せいただいた先生や皆様、ありがとうございました。(図書館職員 日高明美)

